

水島鏡也（てつや）先生終焉之地の碑 熊内町5丁目



水島鏡也は神戸高等商業学校（現・神戸大学）の設立に尽力した人物である。神戸高等商業学校は1903（明治36）年に、東京に次ぐ第二の官立高商として開校（現在の市立葺合高校の場所）。その初代校長が水島であり、彼は設立当初から27年在職し、「水島の学校」とまで言われた。この碑は、65歳で没した熊内の地に、1957（昭和32）年、門下生鈴木寛一らによって建てられたものである。